

これまでの取組の現状

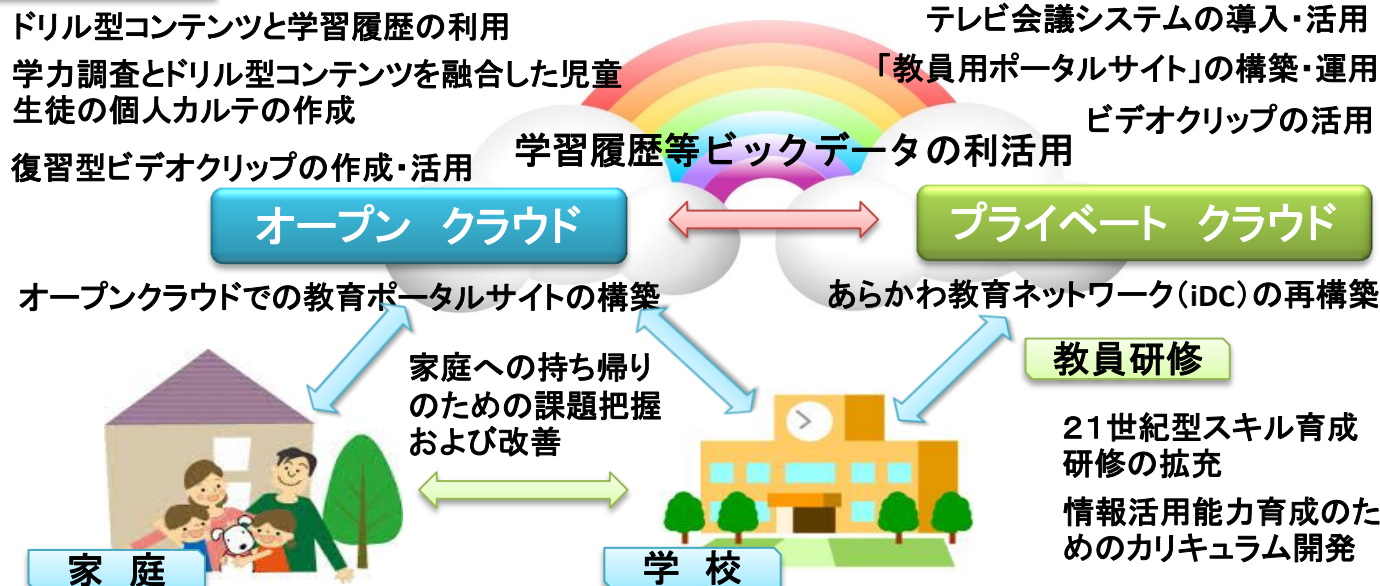
- ・「あらかわ教育ネットワーク」構築と教員1人1台校務用PC導入(平成17年度)
- ・全普通教室への電子黒板の導入(平成22年度)
- ・デジタル教科書のネットワーク配信(平成24年度)
- ・タブレットPC導入モデル事業の開始(平成25年度)
- ・タブレットPC全校導入(平成26年度)



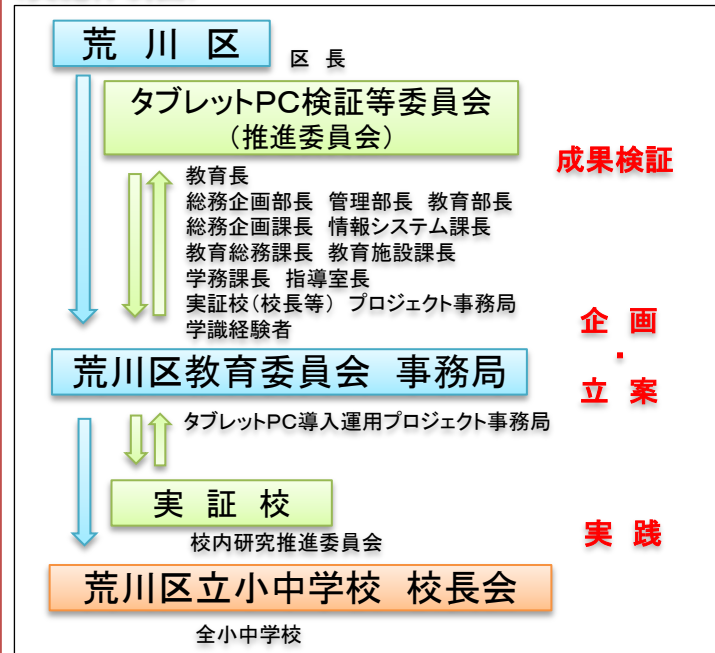
これからの課題

- クラウドの有効活用
 - ・プライベートクラウドとオープンクラウドの連携
 - ・個人情報の保護、セキュリティの課題
 - ・回線とストレージ
 - ・ランニングコストの縮減

事業概要



(実施体制図)



取組の特色(ポイント)

テーマ 「実証フェーズではなく導入実践フェーズでの取組 実証校の取組を34校での実践につなげる」

Core Project

- 1 クラウドを活用した学習履歴等のビッグデータによる児童生徒の学習状況の個人カルテを作成する。個人カルテで明らかになった個々の学習課題をドリル型コンテンツや復習型ビデオクリップの導入により支援する。(クラウドを利用した「校務」と「ICT授業活用」をつなぐLCMSを構築)
- 2 ビッグデータ解析による教員の指導改善
- 3 クリエイティブ・コンピューティング



本事業で実現する新たな教育体制のビジョン

「主体的な学び」と様々な「情報の力」で課題解決できる児童生徒の育成 ～これからのグローバル社会をたくましく生き抜く人材の育成～